



たんぽぽぐみだより (2歳児) No. 4

令和6年3月



暖かな日差しになると共に、日も少しずつ長くなり、春らしくなってきましたね。

この一年間で心も体もぐ〜んと大きくなったたんぽぽ組の子ども達。手洗いや洋服、帽子などの着脱が上手になり、身の回りの事を自分でできるようになってきました。また、言葉も増えてお話も上手になり、遊びの中で「いーれーて」や「ありがとう」など、友達や保育者と言葉のやりとりを楽しみながら遊ぶ、ほほえましい姿もたくさん見られるようになりました。子ども達一人一人の成長した姿がまぶしく、嬉しく思います。

これからも一人一人のペースで、のびのびと元気に大きくなって欲しいと思います。

～パジャマにお着替え～

昼寝前にパジャマに着替えるのを喜んでいる子ども達。脱いだ衣服を「こんにちは」と言いながら畳んだり、「こっちが前？」とパジャマの前後を保育者に確認しながら、パジャマに着替える姿も見られますよ。自分でできたことを保育者と一緒に喜ぶことで満足感を感じたり、難しいところはさりげなく手伝ったりして保育者と一緒に取り組むことで、自分でやってみようとする気持ちに寄り添いながら、関わっています。

～製作遊び～

ハサミで切ったり、糊付けしたりと指先を器用に使うようになり、集中して製作遊びをする姿が見られるようになってきました。「パクッ、パクッ。」と言いながら、ハサミを動かしたり、「糊はお母さん指にチョンね」と糊の量を知らせたりしながら、製作遊びを楽しめるようにしています。



～お店屋さんごっこ～

きく組、ゆり組のお店屋さんにご招待され、遊びに行った経験から、クラスでもジュース屋さん、ラーメン屋さん等のお店屋さんごっこが更に盛り上がりを見えています。「いらっしゃいませ〜」「何にしますか？」と店員役になりきったり、「お金どうぞ」とお金を渡して買い物をしたりして、友達や保育者とお店さんのやりとりを楽しんでいますよ。

～カタツムリのお世話～

梅雨の時期からお部屋で観察を続けてきたカタツムリ。「緑のウンチしてる」「おうち(飼育ケース)汚れてるな」と保育者と一緒に飼育ケースの掃除をしたり、「カタツムリさんの葉っぱ探そう」と園庭にエサになる葉っぱを探しに行ったり、カップの水の交換をしたりして、お世話を楽しんでいます。子ども達の小さな生き物を大事にする気持ちが育っていることが嬉しいですね♡



一年間、

ありがとうございました！

☆お知らせ☆

ももぐみさんになったら…

★ユニフォームを着ての登園になります。ハンカチはポケットに入れて使うようになりますので、使いやすいサイズのハンカチをご用意くださいね。また、ご家庭でもポケットを使ってのハンカチの出し入れの練習を、お子さんと一緒にやってみてくださいね。

